

2024年11月22日

人的知的交流を通じた教育の充実発展と豊かな地域社会の活性化に向けて

大阪大学 D3 センターと大阪府交野市が連携協定を締結

❖ 概要

大阪大学 D3 センターと大阪府交野市は、11月19日に連携協定を締結しました。

大阪大学 D3 センターはこれまで、大阪府交野市内の小中学生を対象に、センター所属の教員による体験授業や、スーパーコンピュータや附属図書館の案内など、教育にかかる人的交流の取り組みを行ってきました。

本連携協定を締結することにより、これらの取り組みを組織として継続的に行うことはもとより、本センターと交野市の間で教育研究活動等にかかる人的・知的交流をさらに促進することができるようになります。ひいては、豊かな地域社会の活性化に寄与していきます。



山本景交野市長(左)と降旗大介大阪大学 D3 センター長(右)

❖ 具体的な取り組み

以下の事項について今後連携していくことを想定しています。

- (1) D3 センター所属の教職員・指導する学生による、交野市の公立学校の児童生徒及び教職員を対象とした教育研究活動
- (2) 教育研究活動及び管理運営業務の情報化を推進するために必要となる情報通信技術・情報セキュリティ等の専門的知識の共有
- (3) 初等・中等教育における情報関係教育科目に関する情報の共有
- (4) 初等・中等教育におけるデジタル教科書等情報化の取り組みに関する情報の共有

❖ 連携協定締結の背景

大阪大学 D3 センターは、大阪府交野市内の小中学生を対象に、2023 年度に 2 回、2024 年度に 3 回、「大阪大学体験ツアー」と称して、本センター所属の教員による体験授業や、学内のスーパーコンピュータや附属図書館を案内するなどの取り組みを行ってきました。

本連携協定を締結することにより、これらの取り組みを組織として継続的に行うことはもとより、本センターと交野市の間で教育研究活動等にかかる人的・知的交流を促進することを目的としています。



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release



スパコン見学



体験授業の様子1



体験授業の様子2

❖ 大阪大学 D3 センターについて

大阪大学は、教育、研究、経営の多方面にわたり DX(デジタルトランスフォーメーション) を展開することでデータを活用し、ICT を用いてさまざまな社会課題を解決しようとする「データ駆動型大学」を目指しています。この取組を強力に推進するため、学内外にわたる情報基盤の構築と運用を長年にわたり支えている「サイバーメディアセンター」と、データビリティによる新たな科学の方法、すなわちデータによる研究 DX を探求する「データビリティフロンティア機構」とを核とした新しい組織「大阪大学 D3 センター」(読み:おおさかだいがくディースリーセンター)を 2024 年 10 月 1 日に創設いたしました。

「D3」とは、センター設立の目的を示す「Digital design (情報をデータ化・使えるように)」、「Datability (高度かつ膨大なデータを解析・使いやすく)」、「Decision intelligence (様々な意思決定を支援する)」の略称です。

次代の社会を支え人類の理想の実現をはかる有能な人材を社会に輩出することを目標の一つとする大阪大学は、「小大連携」「中大連携」の取り組みを進めており、今回の連携の主体となる大阪大学 D3 センターは小中学生の学問への興味関心を高めるための取り組みを進めてまいります。